

新中1生をむかえる皆様へ

◇学習塾グルントラーゲが大切にしていること

このたびはご入学おめでとうございます。はじめまして、学習塾グルントラーゲ代表の早瀬と申します。学部生時代に京都で塾講師業のアルバイトを始めてから、講師歴18年になります。約350人をこえる生徒さんを指導させていただき、私自身もいろいろなことを学ばせていただきました。その間に、大学院で博士号を取得し、今も大学で政治学や行政学を教えています。大学では主に一般教養科目を担当しておりますが、大学入学後すぐの学生たちに、いかに政治学というとっつきにくそうな学問に興味をもってもらうか、日々、講義の仕方について工夫を重ねています。

実は、この工夫は、学習塾での中高生指導を通じて培われたものです。どうして英単語は他の主要な欧州系言語と比べて**スペルと発音のズレが大きいのか**、“bank”には「土手」と「銀行」という異なる**意味があるのか**、日本の国会は“Diet”と訳すのか、**-と-をかけたなら+になるのか**…など、様々な専門書を読み、中学生にわかりやすく、学習内容に興味をもていただく授業を目指してきました。

◇正負の計算・文字式の扱い、英語の基礎基本を中学1年夏までにマスター、最初のつまづきを防ぎましょう

18年にわたる講師業のなかでたどり着いた結論、それは、**英数の基礎固めこそが高校入試、ひいては、後の大学入試の成否を決めるという真理**です。その理由は、よくいわれるとおり、英数が積み重ねの教科であることはもちろんですが、他教科と比べてその土台となる基礎内容が**壮大かつ深遠**だからです。「基礎」という言葉の定義は難しいですが、少なくともいえるのは、**基礎とは簡単な内容ではない**ということです。ここでは、**どのような難問を前にしても対応できる学習内容の本質**と定式化しておきたいと思います。

では、中1の基礎内容とは何でしょうか。数学でいえば、**正負の計算と文字式**の理解です。高校生になって「数学が苦手です」という生徒さんは、その遠因をたどれば、**文字式の計算やその運用法・概念そのものにつまづいている**ことも。英語も同様、一般動詞とbe動詞の違いについて、その本質がわからないまま進んでいくと「**定期テストで点数が取れない。→自分は勉強ができないという自信喪失→やる気が出ない**」という悪循環に陥ります。だからこそ、中1のはじめから英数の受講をお願いしています。

◇英語や数学の「勉強」を知ることの喜びへ

今後の学習を続けていくためにもっとも重要なこと、それは**勉強そのものを学校や塾から強いられる苦行と思わないこと**だと考えています。たとえば、ゲーム『ゼルダの伝説』の祠攻略であたらしい手法を発見したときの喜び、勉強や学習も本質はそれと同じであり、これまで不思議に感じていたこと、知らなかったことを**知れる喜び**として実感してほしいと思います。そう感じてもらうには、学校の教科書には載っていない意外な知識、教養を当塾の授業のなかでお伝えしていくことが重要です。そのために、私自身も、日々研鑽を積んでいます。一度、体験授業にお越しください。何かしらの知的刺激をお伝えし、皆様のヤル気を少しでも引き出していきたく思います！！

学習塾グルントラーゲ

まずはお電話でお問い合わせください

TEL.072-744-7018

受付時間 月～金 15:00～22:00 土 15:00～20:00



学習塾
グルントラーゲ
公式HPは
こちら!



学習塾
グルントラーゲ
公式LINEは
こちら!



〒666-0115 兵庫県川西市向陽台2-2-3 2F